

（第1面）

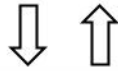
産業廃棄物処理計画書	
令和5年5月25日	
群馬県知事 様	
提出者 〒374-8501 住 所 群馬県館林市城町1番1号 氏 名 館林市長 多 田 善 宏 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 0276-47-5160	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	館林市水質管理センター
事業場の所在地	館林市堀工町888番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：公務 中分類：地方公務
②事業の規模	下水汚泥 2,732.55t
③従業員数	14人（委託業者）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	脱水汚泥→委託処理（中間処理：焼成・再利用） 沈砂等→委託処理（中間処理：焼却）→（最終処分：埋立）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

総括責任者・下水道課長

- 廃棄物処理方針の策定
- 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認



副総括責任者・下水道課工務係長

- 廃棄物処理計画の作成
- 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
- 汚泥処理施設の運転・維持管理状況の把握
- 汚泥処理・処分業者の選定及び管理



担当・下水道課工務係職員 (1名)

- 汚泥処理・処分業務委託契約事務
- 産業廃棄物管理票の交付・管理
- 廃棄物の処理に係る情報の収集管理
- 監督官庁への各種報告
- その他関係する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	2,732.55 t	t
	(これまでに実施した取組) 汚泥の引き抜き方法や汚泥濃縮機の運転方法の効率化、汚泥の性状に合わせた凝集剤の選定などを実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	2,830 t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでの取り組みを引き続き実施。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（一年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) —		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（一年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組) —			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) —			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（一年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
—			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	2,732.55 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	29.25 t	t
	再生利用業者への処理委託量	2703.3 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	2,830 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	30 t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,800 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでの取り組みを引き続き実施。		
※事務処理欄			